

ディベート大会 2025 結果報告

同志社大学経済学部・経済学会主催

今年度は例年を大幅に上回る、過去最多となる 40 チームのエントリーがありました。

例年は 3 年生チームの参加が中心となる中、今年度は 2 年生の参加が 22 チームにのぼり、そのうち 4 チームが決勝へ進出するなど、積極的な挑戦が大会全体を大いに盛り上げました。

また、大きなトラブルもなく盛況のうちに無事終えることができましたのは、選手ならびに学生スタッフの皆様、大会当日に勝敗に関係なくボランティアで試合をしてくださったチームの皆さんのご協力のおかげです。心より御礼申し上げます。

◆大会概要

日程：12 月 7 日（日） 大会（全チームによるリーグ戦）

12 月 13 日（土） 決勝（上位 8 チームによるトーナメント戦）

論題：「日本は、すべての石炭火力発電を代替発電に切り替えるべきである。是か非か。」

<付帯文>

※ 付帯文なし

◆結果

優 勝：チュモツパ（小林ゼミ）

準優勝：ステーキホルダー（小林ゼミ）

3 位：オースの樹（小林ゼミ）・にんにくぎょうぎ（小林ゼミ）

入 賞：お母さんの海鮮肉ラーメン（竹廣ゼミ）・論破ーズ（竹廣ゼミ）・よもぎぱん（竹廣ゼミ）

・ M&Ks ~オラ！ブエノスアミーゴ~（竹廣ゼミ）



◆ベストディベーター賞

立論の部：谷口 柚葉
質問の部：扇田 莉奈
応答の部：岡 優成
反駁の部：結城 和香
総括の部：原 優奈

◆敢闘賞

茂見 2（茂見ゼミ）
茂見ゼミ 4 班（茂見ゼミ）
THE ボンビーズ（宮崎ゼミ）
さだ（原田ゼミ）



◆選手の声

- ・本大会はもちろん、本大会までの準備期間も含めて自分自身が大きく成長できたと感じました。
- ・練習の成果を出すことができました。また、ジャッジの方からの丁寧な講評をいただくことができ、次に繋がりたいと感じました。ありがとうございました。
- ・ゼミ内のディベートとは異なる、他ゼミとの議論の中でたくさんの発見があり、刺激を得ることができました。
- ・仲間とのコミュニケーションやチームワークが必要でいい経験になった。
- ・やはりどれだけ資料を集め、その資料に対しての穴をどれだけ補うことができるのかが大事だと思いました。初めての参加で緊張しましたが、貴重な体験ができました。
- ・ディベートは相手を言い負かすものだと思っていたが、コミュニケーションの重要性に気づきました。
- ・石炭火力発電に関して知識が浅かったので、自らの知識を深められる良い機会になりました。また、ゼミの先輩たちと参加したのですが、メンバー同士で協力しながら議論を深めることができました。

